

# 病害虫発生予察指導情報

( ナシ・ニセナシサビダニ No.4 )

平成18年6月15日  
鳥取県病害虫防除所

## 1. 情報の内容

ニセナシサビダニの発生量が増加し、平年に比べてやや多い寄生密度となった。現在が第2回目の防除適期となるので防除を徹底する。

## 2. 情報の根拠

- (1) 6月中旬現在、県予察ほ場におけるニセナシサビダニの葉当たり虫数は、1548.8頭(平年：768.8頭)と平年よりやや多い発生密度となった(表)
- (2) 気象予報によると向こう1か月の気温は平年並か高いと予想されており、今後、やや多い発生量が見込まれる。

表 ニセナシサビダニの発生消長(園芸試験場)

月・旬	本年	平年
5・上	0.0	0.2
5・中	0.4	40.4
5・下	65.8	158.3
6・上	397.2	748.4
6・中	1548.8	768.8
6・下		816.0

注) 殺ダニ剤無散布ほ場、1葉あたり寄生成幼虫数

## 3. 防除上注意すべき事項

第2回目の防除は、発生最盛期と見込まれる6月中旬頃を目安に実施する。薬剤は八チ八チフロアブル2,000倍液などを使用し、新梢先端部まで薬液が十分付着するように散布する。